

天 海ツナミ タイトルマッチ記者発表&一日警察署長

9月19日、肝付町コミュニティセンターにて、WBO女子世界ライトフライ級チャンピオン 天海ツナミ選手のタイトルマッチ記者発表が行われました。天海ツナミ選手は内之浦小中学校を卒業後、東京の山木ボクシングジムに所属し、2018年にチャンピオンの座を獲得しました。また、昨年11月には肝付町の観光親善大使にも任命されています。そんな天海ツナミ選手の世界防衛戦を肝付町で実現するため、地元有志が実行委員会を立ち上げ、12月14日、内之浦銀河アリーナにて開催することが決定しました。天海ツナミ選手は「生のボクシングをたくさんの地元の方に見てもらいたいのので皆さんぜひ来てください。」とメッセージを送りました。世界防衛戦に関するお問い合わせは、実行委員会事務局 0994(67)2666 までお問い合わせください。

9月20日、肝付町体育館にて秋の交通安全運動出発式が行われ、天海ツナミ選手は一日警察署長を務められました。署長挨拶では「この交通安全運動を盛り上げて、肝付町を安全な町にするため頑張ってください。」と語っていました。



肝 付町おいしい米づくり研究会 食味検討会

9月27日、肝付町コミュニティセンターにて、肝付町おいしい米づくり研究会の食味検討会が行われました。

今回試食された「なつほのか」はコシヒカリやイクヒカリより収穫量が多く、高品質で良食味であることが特徴です。検討会では市販されている「コシヒカリ」を基準とし、食味値の高かった生産者の3つの「なつほのか」の色、香り、粘り、味などの項目で評価し意見交換を行いました。

会長の坂口利邦さんは「なつほのかの認知度を向上し、産地化を目指したい。」と今後の活動について語っていました。

